



甲南平生国際フォーラム

第5回

生物と文化の多様性

～アジアからの発信～

第5回甲南平生国際フォーラムは、甲南大学とマラヤ大学(マレーシア)との協定調印を記念して、「生物と文化の多様性～アジアからの発信～」と題して開催いたします。

2010年10月、名古屋で開かれたCOP10(生物多様性条約第10回締約国会議)を省みて、私たちは、自然が創り出した生物世界の多様性、そこからもたらされる豊かさと思ひ、そして地球環境と人間存在について、改めて考えさせられました。

しかしながら、人間は、自分たちが「生物多様性」の一部であることも、「すべての生き物はつながっている」という単純な事実さえも忘れ、自分中心にふるまいがちです。そんな私たち人間への自戒を込めて、COP10の記憶が消えないうちに、人間をしっかりと「生物多様性」のなかで捉え、そこで生じた「文化」を考えること—これが今回のテーマであります。アジア圏の中でも、多様な生物、民族、文化が共存するマレーシアとの対話をどうかお楽しみください!



2011
1.8 (Sat)

13:00～16:05(12:30開場)

甲南大学
511講義室(5号館1階)

●入場無料 / 先着300名

学校法人

 甲南学園

甲南大学
甲南高等学校・中学校
フランス甲南学園トゥレーヌ

<http://www.konan-u.ac.jp>

お問い合わせ / 甲南学園広報部 TEL (078) 435-2628 〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1

生物と文化の多様性

～アジアからの発信～

本学はここ数年間、アジアの諸大学とのネットワーク充実に努めてまいりました。これまでに、欧米圏の15大学に加えて、中国の西北大学・北京郵電大学・厦門大学、台湾の東海大学・国立台北大学、韓国の漢陽大学・慶熙大学と協定を結んでおります。これに加えて、マレーシアのマラヤ大学との間に協定が結ばれることになりました。

それを記念するシンポジウムを、協定調印式が執り行われる2011年1月8日に行います。

シンポジウムではまず、両大学の**高阪薫学長**と**ガオウ・ジャスモン学長**に、協定を通じた国際交流に託す想い、パートナーシップのあり方などを熱く語っていただきます。お二人の対話を通じて、アジアから世界に向けてどのようなメッセージが発信され、そこに教育と文化の将来性が見出されるかどうか、考えてみたいと思います。

それを受けて、パネルディスカッションでは、マレーシアと日本の対話を、持続可能な生物と文化の多様性をテーマに行います。

本学からパネリストとして参加される**田中修教授**は、学問の世界のみならず、メディアからも定評のある生物学者であり、子どもたちにもわかりやすく植物世界のおもしろさを語ることのできる「対話の達人」です。

今回のテーマは、植物の多様性です。ここから何が紡ぎだされるのでしょうか。

この達人の話を受けてくださるのが、マラヤ大学からご参加のお二人のパネリストです。

アジザン・バハルディン教授は、植民地時代を経験したマレーシアにおいて、多様な文化がせめぎあう意義、そして「歩みよる対話」の必要性を話していただきます。

ニック・マーリアム・ニック・シュレイマン教授の報告も、「対話」を重視した内容であり、大学組織や学問領域が細分化され、タコ壺型の縦割り化が進むなか、それらを橋渡しする横断型の新しい大学組織(クラスター制度といいます)とその実践を紹介していただきます。

ファシリテーターは、マラヤ大学と長い研究交流を重ねられ、また地球環境問題に詳しい行動する哲学者・本学の**谷口文章教授**が務めます。

シンポジウムのテーマは「多様性」、そして全体を貫くキーワードは「対話(ダイアログ)」です。甲南大学、マラヤ大学の「対話」から何が見えてくるか——どうかご期待ください。

1.8 (Sat)
13:00~16:05

Program

■会場 / 甲南大学 511講義室 (5号館1階)

13:00~13:05 ごあいさつ
甲南大学学長補佐 **井野瀬 久美恵**

13:05~13:35 記念講演
甲南大学長 **高阪 薫**
テーマ「若者よ、アジア・スタディーズへ!~マラヤ大学との協定に寄せて~」

13:35~14:25 特別講演
マラヤ大学 学長 **ガオウ・ジャスモン氏**
Prof. Datuk Dr. Ghauth Jasmon
テーマ「日本への想い~甲南大学との協定に望む~」

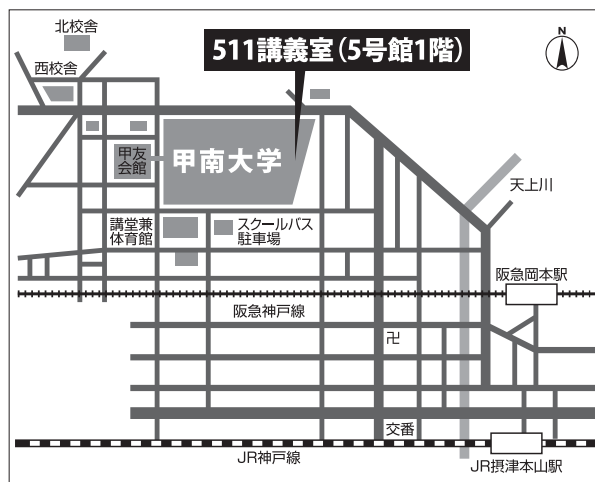
14:25~14:35 休憩

14:35~16:05 パネルディスカッション
テーマ「生物と文化の多様性~対話による交流~」

- パネリスト
- 田中 修** 甲南大学 理工学部教授
 - アジザン・バハルディン氏**
Prof. Datin Dr. Azizan Baharuddin
マラヤ大学文明化のためのダイアログセンター(CCD)所長
 - ニック・マーリアム・ニック・シュレイマン氏**
Prof. Dr. Nik Meriam Nik Sulaiman
マラヤ大学サステイナビリティ学クラスター長

- ファシリテーター
- 谷口 文章** 甲南大学 文学部教授
 - モハマッド・ジャミール・マーハッ氏**
Prof. Dr. Mohd Jamil Maah
マラヤ大学副学長

■総合司会 甲南大学学長補佐 **井野瀬 久美恵**



■JR神戸線「摂津本山」駅または阪急神戸線「岡本」駅より北西へ徒歩約10分
●車の来場はご遠慮ください。●大学内は全面禁煙です。